

# 「メール誤送信」に関する実態調査

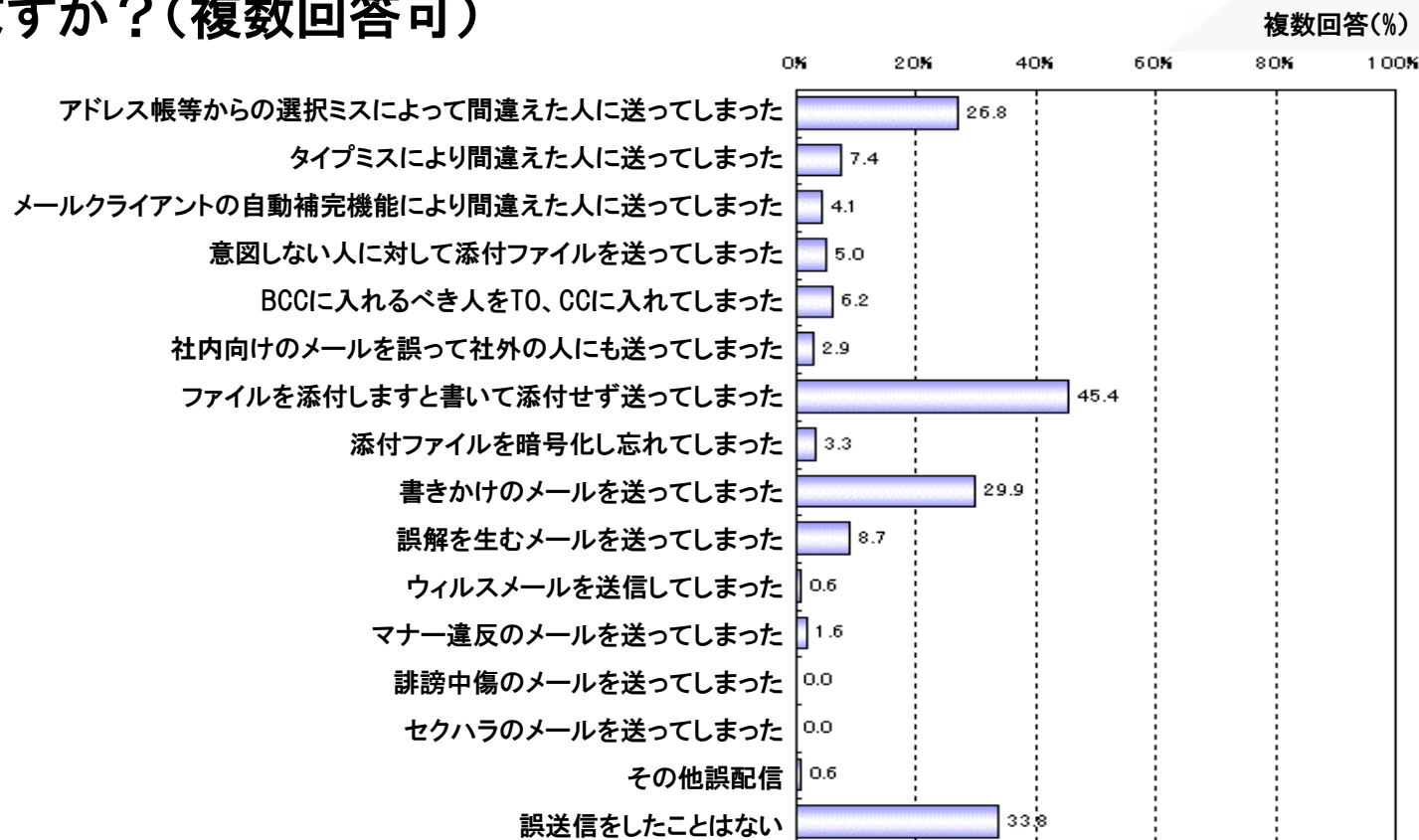
株式会社HDE

# 調査概要

調査対象	ビジネスで電子メールを利用している方
調査方法	インターネットリサーチ
調査機関	株式会社マクロミル
調査期間	2007年12月21日(金)～2007年12月22日(土)
男女内訳	男性73.8%、女性26.2%
年齢内訳	20代 14.6% 30代 37.7% 40代 35.9% 50代 11.2% 60代 0.6%
地域	日本国内
有効回答数	515名

# メール誤送信経験/誤送信の内容

Q1.あなたはお勤め先で下記のメール誤送信についての経験はありますか？(複数回答可)

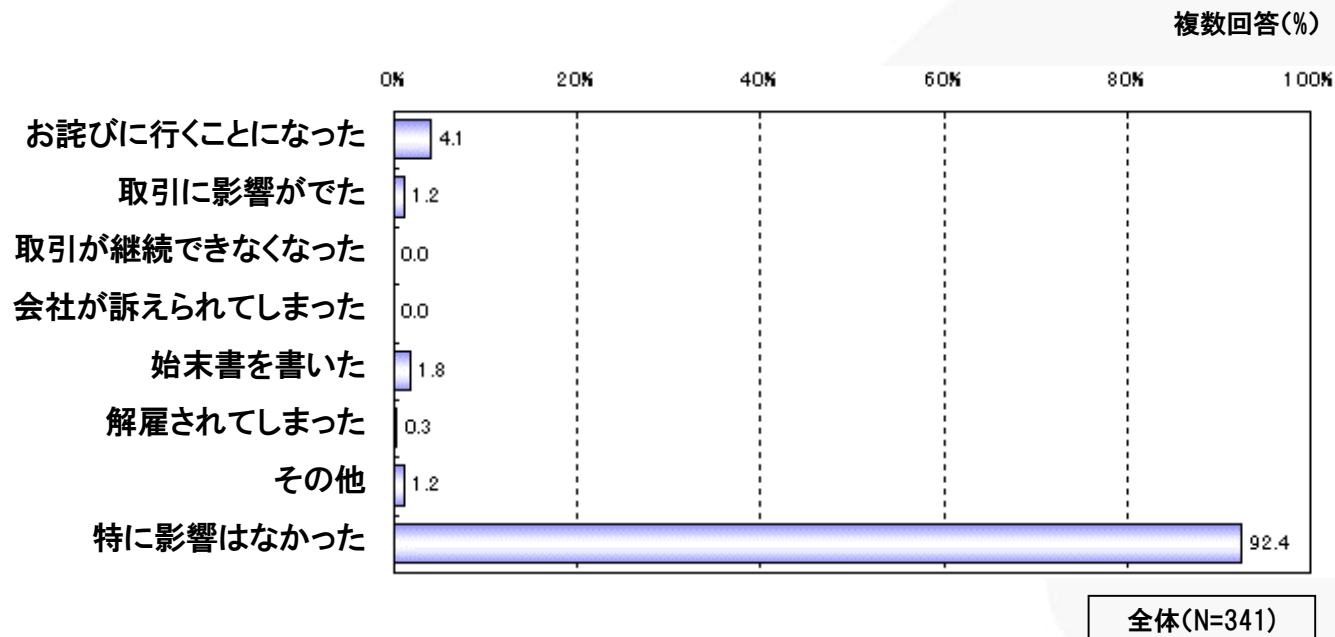


全体(N=515)

「ファイルを添付しますと書いて添付せず送ってしまった」、「書きかけのメールを送ってしまった」「アドレス帳等からの選択ミスによって間違えた人に送ってしまった」が誤送信の3大理由。約7割の回答者が誤送信の経験あり。

# メール誤送信の影響

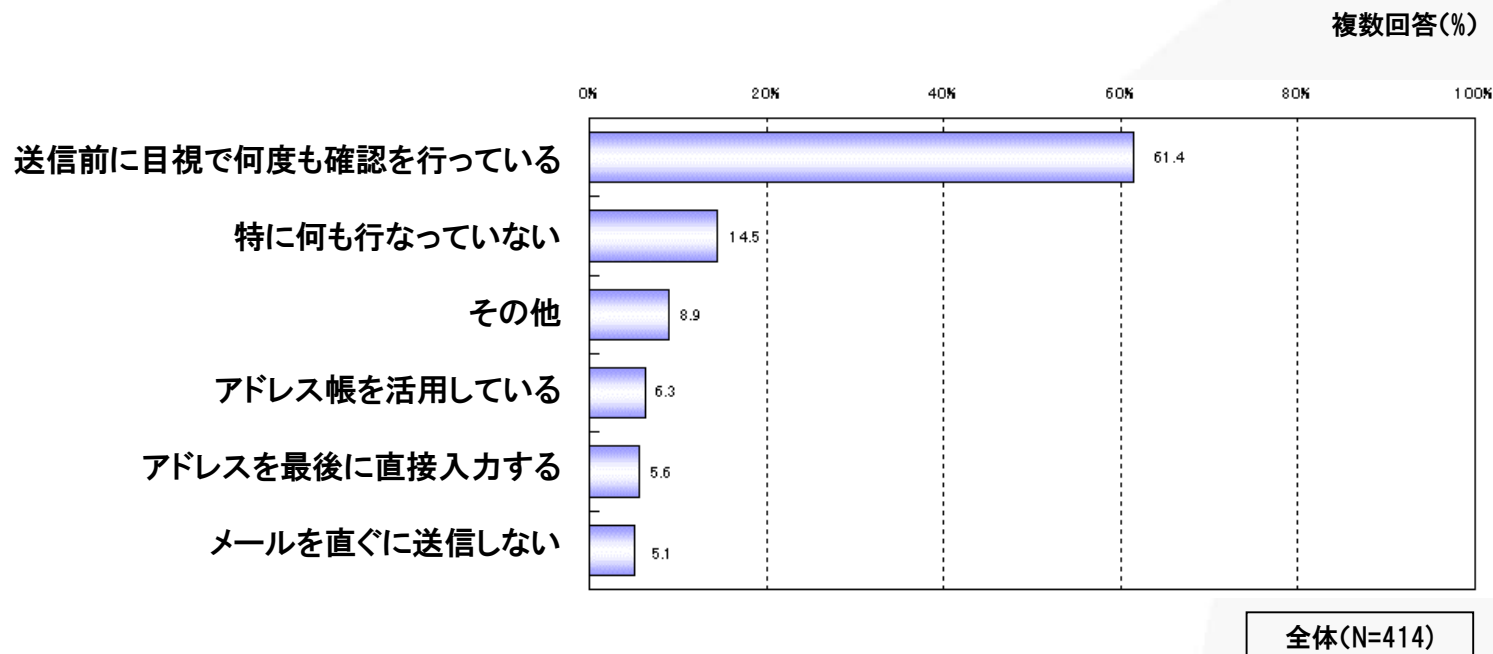
Q2.メール誤送信の経験があると答えた方にお聞きします。  
それによりどのような影響がありましたか？(複数回答可)



誤送信経験者の大多数は誤送信による業務上の影響は出なかったと認識。

# メール誤送信の対策(1)

Q3.あなたが勤め先で、メールを送る際に誤送信をしないために心がけていることはありますか？(自由回答)



※自由回答を弊社で上記6項目に分類し集計を行なった結果を表示しています。

現在行なわれている主な誤送信対策は「送信前の目視による内容確認」。

## メール誤送信の対策(2)

Q3.あなたがお勤め先で、メールを送る際に誤送信をしないために心がけていることはありますか？(自由回答)

自由回答の一部を紹介します。

- ・途中で誤って送信しないように、「宛先」は最後に入力している。また重要なメールについては指差し確認をしてから送信するようにしている。(会社員/事務系/女性)
- ・送信メールはいったん送信箱にいれている。客先へのメールはエディターで予め文章を作っている。(会社員/技術系/男性)
- ・プリントアウトして読み返すようにしている。自分にも送信している。(会社員/事務系/女性)
- ・送信ボタンを押した時に、直ぐに送信されるのではなく、もう一度宛先の確認を促すポップアップを出すようなクライアントメーラーの設定をすることにより、宛先ミスを防ぐよう心がけている。(会社員/技術系/男性)
- ・添付しましたと書く前に添付ファイルをつけてしまう。(会社員/事務系/女性)





# 回答者プロフィール(従業員数)



全体(N=515)

**本調査結果は著作権が株式会社HDEであることを明記の上、ご自由にご利用下さい。**

